

南会津町民の健康状態
って知ってますか？



長引くコロナ禍において、外出機会や運動機会の減少などにより、全国的にも健康指標の悪化が叫ばれています。

また、「ストレスを感じるが増えた」「運動など体を動かす機会が減った」「地域の人との交流が減った」「体重が増えた」などの声が多く挙がっています。

そこで、今年度を通して町の健康課題や情報、実施している事業を健康コラムとしてお届けします。今号では、五十嵐加奈子保健師より「町の健康課題」についてご案内します。

【町の健康状態】

町内ではどのような病気が問題となっているのか知っていますか。実は、国や福島県、同規模町村と比べ、心臓病などの自分で予防できる病気で亡くなる人の割合が高いことがわかりました。

令和3年度死亡率割合表

死亡率(%)	南会津町	同規模町村	福島県	国
がん	45.1	47.3	46.2	50.2
主な死因				
心臓病	33.1	29.3	29.6	27.7
脳疾患	12.7	15.2	16.5	14.2
糖尿病	2.8	1.8	2.1	1.8
腎不全	2.8	3.9	3.1	3.5
自殺	3.5	2.2	2.5	2.6

福島県は急性心筋梗塞による死亡が全国第1位(人口動態特殊報告平成25~29年)

そんな中、本町は国や県、同規模町村と比較しても心臓病で亡くなる割合が高い状況です。

予防できる病気の中で、脳疾患による死亡率は令和3年度は国等と比較して低くなっていますが、令和2年度の死亡率では他と比較して1.2~1.4倍高い状況でした。

◆生活習慣病について

心臓病や脳疾患は、主に血管を痛める生活習慣病の重症化が原因です。生活習慣病は肥満や高血圧症・糖尿病・脂質異常症・慢性腎臓病等ですが自覚症状がなく、倒れて初めて重症化していたと気づくことが多い病気です。南会津町では、特に高血圧症にかかっている割合が高いのが特長です。また、国民健康保険加入者の特定健診結果で医療が必要と判断された方が、その後医療機関を受診しない割合・治療を受けていない割合が国や県、同規模町村と比較して高いのも特徴です。



保健師
五十嵐加奈子

◆自分で予防するには・・・

- 皆さん自身の行動が命を大きく左右します！
まずは健診を受診して
- ①血管の状態を知る
 - ②異常があれば受診・治療
 - ③生活習慣の改善 = 検査データの改善
- 町保健師・栄養士が健診結果のご説明・生活改善などのお手伝いをしています。

健診の結果で医療が必要な方の受診治療割合(%)

